

タイトル	著者名	内容紹介
定食屋「雑」	原田 ひ香	ある日突然夫から離婚を切り出された沙也加は、夫が通っていた定食屋「雑」でアルバイトをすることに。店主と沙也加、個性も年齢も立場も違うふたり。互いの長所を活かし困難を乗り越える。
アルプス席の母	早見 和真	菜々子は、声のかからなかった甲子園常連校を倒すことを夢見る息子とともに大阪に拠点を移す。不慣れな土地での暮らし、厳しい父母会の掟、激瘦せしていく息子。果たしてふたりの夢は叶うのか!?
spring	恩田 陸	「俺は世界を戦慄せしめているか？」少年は八歳でバレエに出会い、十五歳で海を渡った。一人の天才を巡る四つのspring。構想10年、待望のダンサー小説！
板上に咲く MUNAKATA: Beyondo Von Gogh	長岡 弘樹	画家への憧れを胸に上京したが、教えてくれる師も、画材を買うお金もない。その上、弱視のせいで遠近感をうまく表現できない。そんな彼が辿り着いたのが木版画だった。棟方志功を支えた妻・チヤ。無尽の愛と激動の時代を描く。
こまどいたちが歌うなら	寺地はるか	製菓会社に転職した茉莉は、サービス残業や女性によるお茶くみなど、会社の中の「見えないルール」が見過ごせず、声をあげていくが…一人一人違う”私たち”が関わり合い、働いて、生きていくことのかげがえのなさが胸に響く。
のち更に咲く	澤田 瞳子	藤原道長の栄華を転覆させようと都を暗躍する盗賊たち。道長邸で働く女房・小紅は、盗賊の首魁が死んだはずの兄だとの噂を知り探索を始める。紫式部、和泉式部も巻き込んで爛漫と咲き誇る平安ロマン。